

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年10月23日(地域版第8号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 11月1日に、171利用訓練を行います。地域の皆さんも是非ご参加ください。 ◆◆

大地震に遭遇したとき、一番心配なのは家族などの安否情報であり、生きながらえた際には、避難所で配られる物資の配給情報も、知っておきたい重要な情報になります。それらを得る重要な手がかりが、「171災害伝言ダイヤル」です。その利用方法を身につけておくことは災害対策の一つとして大変有効です。

NTT東日本は、毎月1日と15日、「171」体験出来るようにしています。つきましては、今回、南郷中・長柄小合同で、171を利用した学校(避難所)の情報を聞く訓練を実施します。詳しくは別刷りの回覧をご覧ください。

尚、別刷りの回覧がほしい方は、大変申し訳ありませんが、取り急ぎは、コピーしてご対応ください。コピー出来ないご家庭は、学校へご連絡ください。

◆◆ 10/13~14に、長柄小学校での葉山町総合防災訓練に参加してきました。 ◆◆

防寒対策の一環で開催時期が12月から10月に移った総合防災訓練訓練が13日から14日にかけて、開かれました。2時から町の企画した訓練、4時から翌朝までは長柄小・南郷中合同学校避難所運営委員会が、避難所運営に慣れるために必要な訓練が行われました。長柄町内会の会長さんを運営委員長として宿泊訓練を行ったわけですが、今回の最大の特徴は、不平不満を口にする参加者の方を見かけなかったことです。「避難所では不自由な生活となるのは当たり前、お互い我慢して協力しましょう。」という、避難所運営委員長のことばを参加者全員が受け止め、実践出来たことは素晴らしいと思えました。夜中には体育館の屋根に打ち付ける激しい雨も降りましたが、80名を越す宿泊体験者は、よく眠れた方、あまり眠れなかった方などそれぞれ貴重な体験になりました。



◆◆ 9/29の文化祭が無事終了しました。 ◆◆

南郷中学校の文化祭は、生徒一人ひとりが主役となれる文化面の機会(チャンス)が、たくさん用意されていることです。そしてその場に立つ様々な主人公に対して、それを支える仲間の文化(聞く姿勢・声援を送る姿勢など)が、とても良いムードでできていることです。受け手となる時間帯が長くても、それをあまり感じさせない参加姿勢で大変立派な文化祭でした。主張文、文化部発表、1・2年合唱、英語暗唱大会、FGC発表とメニューは豊富です。後日県代表に選ばれた1年生さんの英語スピーチは圧巻でした。

そして「南郷中のトップリーダーとしての誇りを持って、是非有終の美を飾る活躍」を期待した3学年は、クラス合唱においても、学年合唱においてもその大役を果たし、見事に伝えてくれました。3年生が重鎮となる南郷中学校の伝統の重みを強く感じました。

吹奏楽部の演奏も行事に花を添えてくれました。全校生徒と一体となって文化祭を盛り上げてくれる楽しい演出は、「地域」に発信する文化祭の好例に感じました。

そして見た目にも美しい全校合唱、その歌声は大変な説得力を感じます。こんな南郷中の文化がいつまでも誇りを持って引き継がれてほしいなと願いながら、大きな感動に包まれました。



◆◆ 後期が始まりました。生徒の皆さんに内面の一層の成長を期待する旨伝えました。 ◆◆

…以下、始業式の挨拶の内容の一部です。…

終業式で、皆さんが行事や伝統の継承という点で見事だったことはお伝えしました。後期は、どんな目当てを立てたのでしょうか。私は、人としての内面が一層の成長を遂げる後期であってほしいなと願います。

皆さんは、前期の生徒会決議で、南郷中学校をいじめのない学校にすることを決議しました。校長として私は皆さんのこの決議に大変注目していました。

この頃よく目にするはやりの番組「スカッとTV」とは、大人になってまで、いじめ体質が抜けきれず、いじめを続ける大人が、成敗されるお話ですよ。言ってみれば、大人の世界でもいじめはゼロではないことを伝えてくれています。大切なのは、小学校時代にはありがちないじめの構図も、中学・高校と皆さんが大人になる過程で、その功罪を学んで、自分の人生の経験値として、いじめから距離を置いて、いじめ体質を克服していける人が増えていくことです。ある程度の大人になれば、みんな同じような判断基準でスカッと見抜けるようになるのです。この例から逸脱してしまった気づけない中高生が引き起こす「いじめ問題」は、人が亡くなるなどの大変残念で気の毒な結果を迎え、被害者家族の怒りや悲しみや、世間の目から逃れられず、当然加害者も無傷で入れられるわけはありません。そんな事態が生徒会決議をした皆さんが引き起こすとは考えにくいですが、いじめの芽は根絶出来ているのでしょうか。いじめは受け取る側の感じ方や我慢強さで、全く違う結末を迎える特性があります。この程度のからかいならいじめにならないだろうと、甘えるのではなく、いじめの体質を自分から無くしていく内面の成長を皆さんに等しく期待します。

◆◆ この秋も、生徒は大活躍しています。 ◆◆

- ・10月6日 第52回神奈川県中学校総合体育大会 第71回神奈川県中学校陸上競技大会
男子共通3000m 第4位
- ・10月6日 高円宮杯第70回全日本中学校英語弁論大会神奈川県大会
第4位
関東甲信越大会11/28に神奈川県代表として出場
- ・10月7日 第64回三浦市総合体育大会卓球の部 中学男子シングルス
優勝 準優勝
- ・10月8日 逗子葉山中学校新人大会バレーボール女子
優勝 南郷中学校
- ・10月6日・13日 逗葉地区野球大会
優勝 逗葉チーム(南郷中・久木中・沼間中合同チーム)
- ・逗葉地区バスケットボール大会
第3位 男子バスケット部 第4位 女子バスケットボール部

以下、2つのイベントは見てきたので文章で紹介します。

13日、上ノ山公園大回りの通路では、駅伝の地区予選大会が行われました。9時半出走の女子の部では、1走さんの快走が大変良い連鎖を呼び、全選手の好走の結果、望外な大差をつけ県大会出場を勝ち取りました。

続く、10時45分出走の男子の部は、女子の良い刺激もあってか、監督の先生の作戦がピタリとはまり、3年生の頑張りや1年生の粘りの結果、前半の抜きつ抜かれつの展開を、勝負所の5区で3年生君がリードを固め、1年生君が優勝のテープを切りました。男女とも優勝しての県大会出場は5年ぶり、男子は初の3連覇となりました。県大会は11月10日。チームのさらなるレベルアップを期待して、楽しみにしたいと思います。

翌14日は、吹奏楽部の定期演奏会です。たくさんの方々の生徒・保護者や地域の方々、先生方で、会場は一杯です。そこで繰り広げられる演奏のなんと心地よいことでしょう。

とりわけ、次の逗葉青少年音楽祭10/21をもって引退する3年生が考えた2部は、とても素敵な感じにできあがり、心が温まりました。いつも南郷中行事を盛り立ててくれる吹奏楽部に心から拍手したいと思います。陸上部同様、同じように見ている人は見えています。たまたま、私の隣にいた一色小の保護者でプロとして活躍している音楽家さんが、大変良い演奏会で、素敵でしたと褒めてくださいました。私が褒められたわけではありませんが大変嬉しかったです。3年生から学べる残り少ない機会、大事に活動しましょう。

